

褒 2015 賞

Junior Chamber International Amagasaki Award 2015



最優秀出向者賞 ■小池 博之君

栄えある賞を頂戴し光栄です。全力でできたか?と問うと、まだまだと感じました。JC運動が全国、世界に発信されていると実際に体験でき改めて、スケールメリットの大きさを感じました。出向は新たな自分と出会う旅。ぜひ経験してみてください。



最優秀新人賞 ■小野 敏国君

新人賞という名誉ある賞をいただき、深く「感謝」申し上げます。多くの方に支えてもらい「感謝」するとともに、この受賞を励みに、なんとなく正しく聞こえる屁理屈を駆使し、JC活動に邁進していく所存であります。ありがとうございました。



理事長特別賞 ■洲鎌 孝喜君

賞を頂き感無量です。やる程に尼崎JCの素晴らしさを感じ、あつと言う間の活動期間でしたが、とても充実した2年間でした。学んだ事、修練した事を今度に活かし、更なる飛躍の40代にしていきます。尼崎JCのメンバーに感謝いたします。



最優秀JAYCEE賞 ■林 克年君

輝かしい素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。好きなようにJC活動をさせてくれた家族、様々な機会を与えてくれたJC関係者の皆様に感謝します。これからは、経験したJC活動の素晴らしさを多くの方に伝えていきたいと思ひます。



最優秀事業賞 ■拡大あまご委員会 青少年事業~innovation~

本事業に携わっていただいた皆様のお陰により、このような栄えある賞を頂戴することができました。委員会一同、心より感謝申し上げます。この受賞は私達の誇りとなり、そして、励みとして、より一層精進してまいります。



最優秀委員会賞 ■拡大あまらぶ委員会

最優秀委員会賞ありがとうございます。委員会メンバーには本当に支えてもらいました。頼れる仲間がいたから頑張ることができ、また、楽しむことができました。最高の仲間と素晴らしい時間を過ごせました。お世話になった全ての人に「感謝」します。

JC NEWS

2015年 | 最終号

Junior Chamber International Amagasaki / JC NEWS 2015 Final Issue

感謝
be ambitious

JC NEWS

2015年 | 最終号

今年度尼崎青年会議所は富永理事長「感謝」~be ambitious~のもと、様々な事業が展開されてまいりました。拡大広報委員会としては、各事業やPRを通じて尼崎の皆様との繋がりを深められたものと考えております。

最後になりましたが、JCニュース最終号を発行にあたり、ご協力頂きました卒業生を始めとする多くのメンバーの皆様、また、一年間を通じて拡大広報委員会の活動にご協力頂きました皆様に厚くお礼申し上げます。

■拡大広報委員会 委員長／松井 大祐

一般社団法人 尼崎青年会議所

理事長:富永 和慶 2015年度 拡大広報委員会 委員長:松井 大祐

〒660-0881 尼崎市昭和通3丁目96番地 尼崎商工会議所ビル5F

TEL:06-6413-0136 / FAX:06-6413-0720

e-mail:member@amagasaki-jc.org / http://www.amagasaki-jc.org/



理事長挨拶

be ambitious

President Greetings

2015年度の
総括と感謝の
ご挨拶を
申し上げます。

本年度は、「感謝」～be ambitious～のスローガンを掲げ一年間活動して参りました。感謝という言葉は、単にありがとうという心だけではなく、恩に報いるということ、そして、一年間を通じてメンバーが各々の強みを見出し、自分だけの頑張り方を見つけだして頂く、すなわち方法論でなく、精神論を学んで、個の魅力を発信して、より素晴らしい一般社団法人尼崎青年会議所(尼崎JC)を目指して参りました。

近年メンバーの入れ替わりによる組織の新陳代謝が大変著しいですが、私の想い以上にメンバーが56年続いた尼崎青年会議所の歴史と伝統を守るべく、例会や事業をしっかりと構築し、実行してくれました。また、本年度は、兵庫ブロック協議会へ宮崎会長をはじめとする役員団並びに書記団、近畿地区協議会へも井田副会長をはじめ、多くのメンバーを輩出しました。LOMに残ったメンバーも出向者を支え、出向メンバーも多忙にも関わらず、LOMに対しても精一杯協力してくれました。



会員拡大では、尾藤副理事長をはじめとする拡大会議の皆様のご尽力により、会員一丸となり27名の拡大を達成できました。是非とも次年度以降へ、今年度の拡大の手法が引き継がれることを期待します。

結びになりますが、例会、異業種交流会や二度に亘る青少年事業、防災事業、アマコン、研修事業、理事長諮問事業、渉外事業等書き切れない程多くの事業があり、多くの機会の提供ができ、尼崎JCがより強固で素晴らしい組織になったと実感しております。メンバーの皆様、ありがとうございます。お疲れ様でした。また、ご支援ご協力賜りました武本会長をはじめとする尼崎青年会議所シニアクラブの先輩諸兄の皆様、尼崎JCメンバーを支えて頂きましたご家族をはじめとする関係者の皆様へ、心より深く感謝申し上げます。以上、総括と感謝のご挨拶と致します。一年間ありがとうございました。



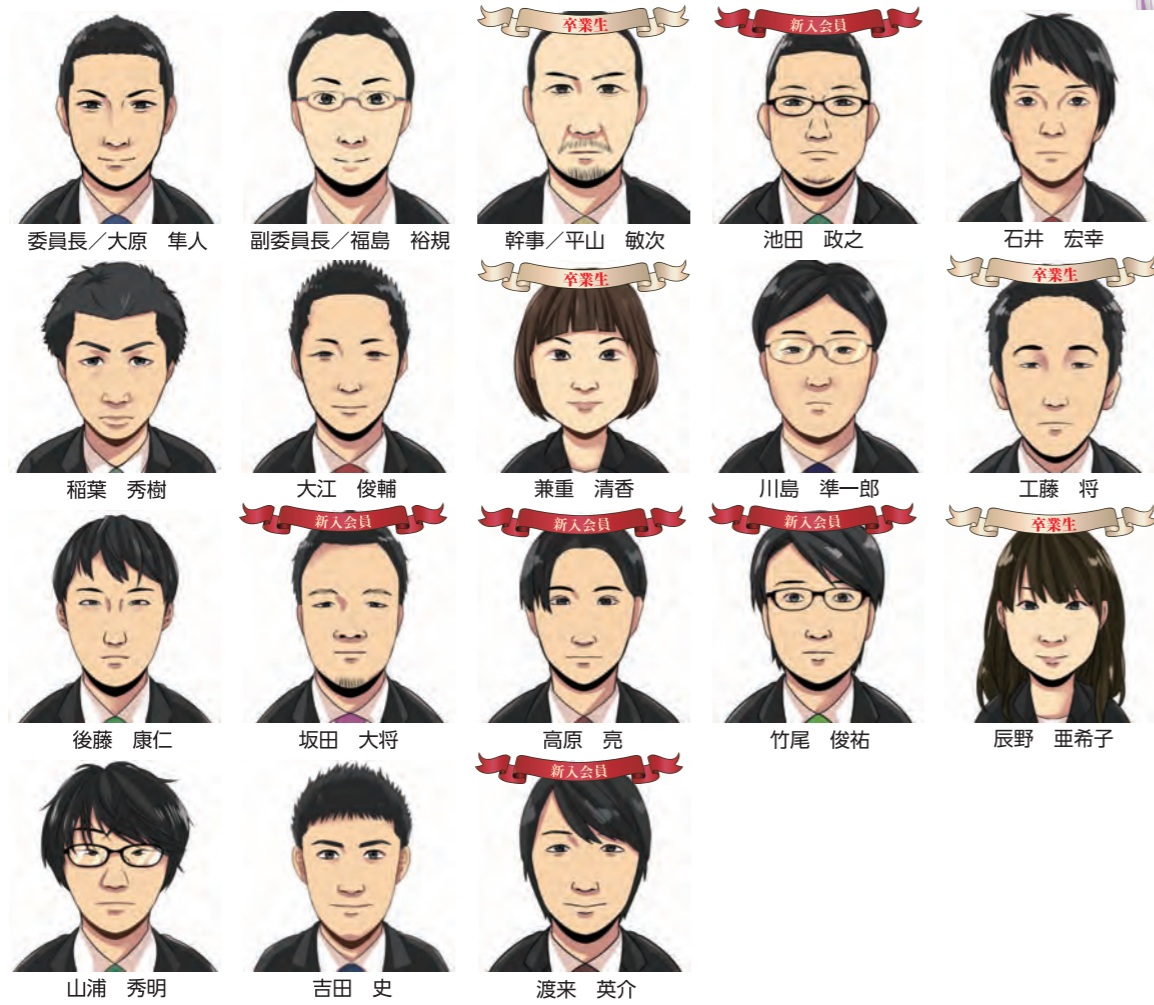
第56代理事長 / 富永 和慶

挨拶 執行部

Executive Greetings

<p>直前理事長 宮崎 健一</p> <p>次年度は兵庫ブロック直前会長として、今年度以上に走り続ける所存です。よろしくね。</p>	<p>監事 池田 和也</p> <p>皆様のお陰で監事という大役を務めあげることが出来ました。ありがとうございました。引き続き頑張ります。</p>	<p>監事 野村 昌宏</p> <p>今年度監事として年間尼崎JCに関わり、広い視野で活動を見られました。ありがとうございました。感謝！</p>
<p>副理事長 井田 佳宏</p> <p>まちづくりの第二歩は、地域を愛すること。この姿勢をもって運動発信ができました。</p>	<p>副理事長 尾藤 寛</p> <p>執行部として、拡大会議責任者として緊張感をもって過ごしてきた。今年度は、</p>	<p>専務理事 齊藤 裕久</p> <p>幅広い視点で青年会議所に携わる貴重な経験を得ました。皆様の協力に感謝致します。</p>
<p>議長 藤本 恵</p> <p>今年で任期満了です。まだまだ、みんなとJCしたかったな。まだまだ頑張ります。</p>	<p>常任理事 池田 伸吾</p> <p>ウッホー、ウッホー、ホー！ (訳：1年間ありがとうございました。最高でした！)</p>	<p>常任理事 内堀 宏星</p> <p>1年間素晴らしい機会をいただき成長させていただきました。ありがとうございました。</p>
<p>常任理事 本田 智</p> <p>なんだってやればできる。楽しんでる年でした。次年度がワクワクします。</p>	<p>出向理事 泉原 久人</p> <p>兵庫ブロック運営専務として出向させて頂き様々な経験と成長を得ることができました。</p>	

▼ 拡大総務委員会 ▲



拡大総務委員会は、富永理事長率いる尼崎青年会議所の重要任務を担う委員会でしたので、粛々と任務を遂行するため委員会メンバーが無理せず家族と仕事を両立できるようにする必要がありました。月に一度の委員会、早期解散といった感じに。

しかし、一方で委員会スタッフには大変な一年だったと思います。5月の家族例会や11月のスピーチ例会以外にも、理事会設営・議事録作成、正副、財審、拡大会議、異業種交流会、監事監査、総会、理事長セクレタリー等と多くの任務に参加して参りましたが、家族や仕事の間に挟まれながら格闘してくれた委員会スタッフの存在なしには成し得なかったでしょう。そして、何より齊藤専務理事と池田常任理事の

有形無形のご支援無しには継続すら難しかったと思います。

多くの力を結集し一年間を終えることが出来ました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。寝起きに全力ダッシュした怒涛の一年でした。有難うございました。



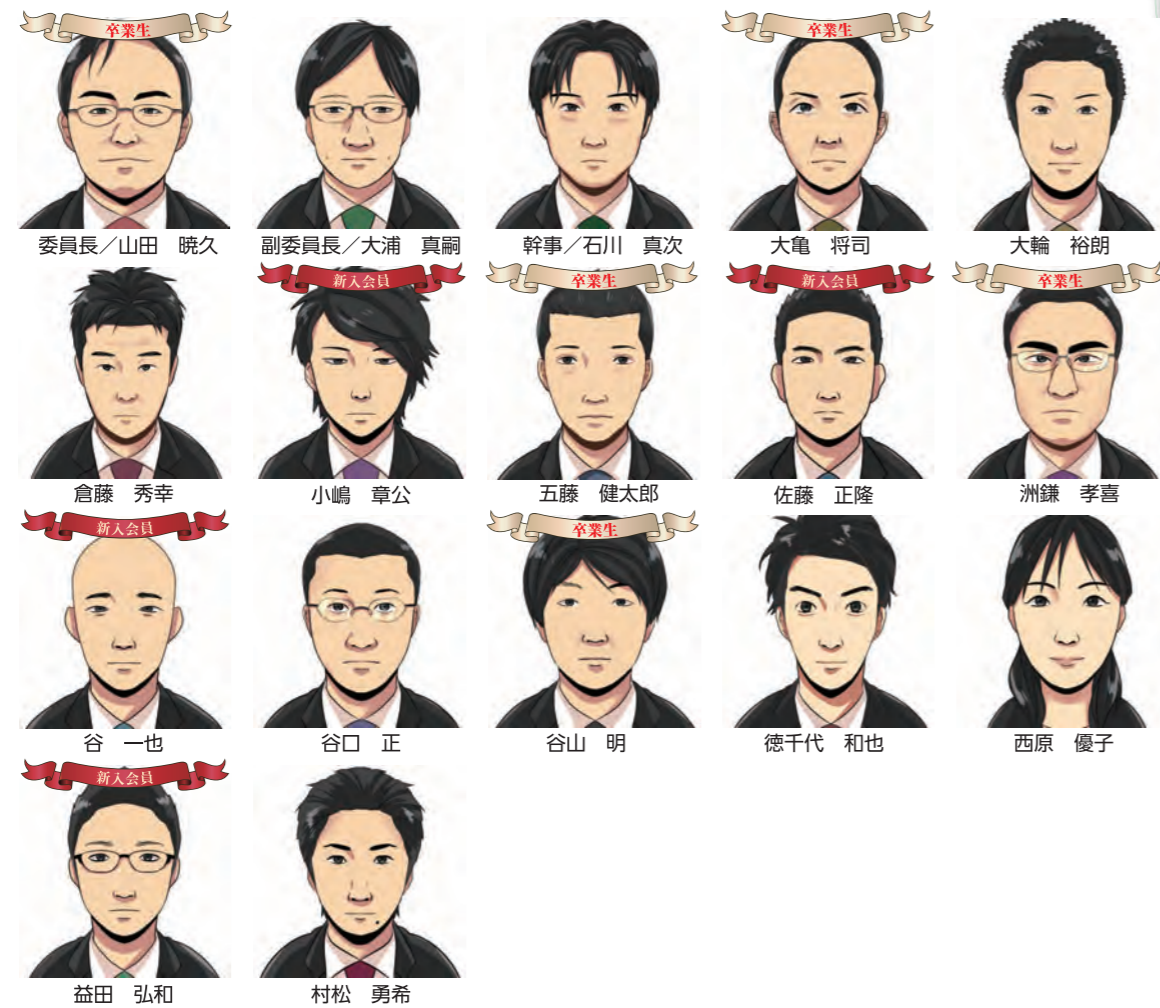
▼ 拡大広報委員会 ▲



拡大広報委員会は松井委員長のもと、尼崎青年会議所の活動を市民に共感して頂き、明るい豊かなまちづくりを推進するため広報活動、事業構築を行って参りました。

5月に行った第6回異業種交流会では、TA(交流分析)についてセミナーを開催。7月度公開例会では、尼崎市中小企業センターにて、約100名の一般参加者にお越し頂き、市民の皆様により共感を得られる団体へと成長できたと感じました。10月、地域交流事業「アマコン」では、131名の方がご参加。また同日は尼崎市民まつり、尼崎あきんどフェスティバルと同時開催することで、阪神尼崎周辺は更に活気溢れる一日となりました。この一年間、様々な事業に拡大広報委員会として参加し、メンバー一人一人の笑顔を抑え、時には刺激を与え合い、それらを乗り越えてきたことで、拡大広報委員会全員が最後にひとつになれたと感じます。一年間、ありがとうございました。

▼拡大こころざし委員会



拡大こころざし委員会は、会員の資質向上を目的に例会等の設営を実施してきました。

まず1月度新春例会では、理事長所信や委員会方針を内外に周知し、関係諸団体や諸先輩方との交流を深めました。4月度例会では、歴史学者の一坂太郎氏による松下村塾に関する講演を基に、自らの強い意思で率先して考動するために必要なことについて考えて頂きました。6月度例会では、彦根市議会議員の北川元気氏に講演して頂き、実際に率先して考動するために必要な将来へのビジョンを持つことについて学びました。そして9月度例会では、株式会社シーエフエスの藤岡俊雄氏の講演を実施し、自分自身がこれからどのようなリーダー像を持つかを考えて頂きました。最後に秋の青少年事業において子ども達を対象に職業体験を実施し、子ども達に将来への憧れを強くして頂き、メンバーにはこれまで学んだ自らの意志で率先して考動することを実践して頂きました。

この1年間様々な事業の中で、メンバーの成長する姿を目の当たりにすることが出来ました。また、事業実施においては委員会メンバーを始めとする仲間を支えられたからこそ、ここまで来ることが出来ました。1年間本当にありがとうございました。

▼拡大あまらぶ委員会



本年度、拡大あまらぶ委員会では、自らが率先して感謝の心を根底に、「あまがさき」を愛する「あまらぶ」のこころを育み、そして、地域の人々と共に安心安全のまちを目指して邁進して参りました。

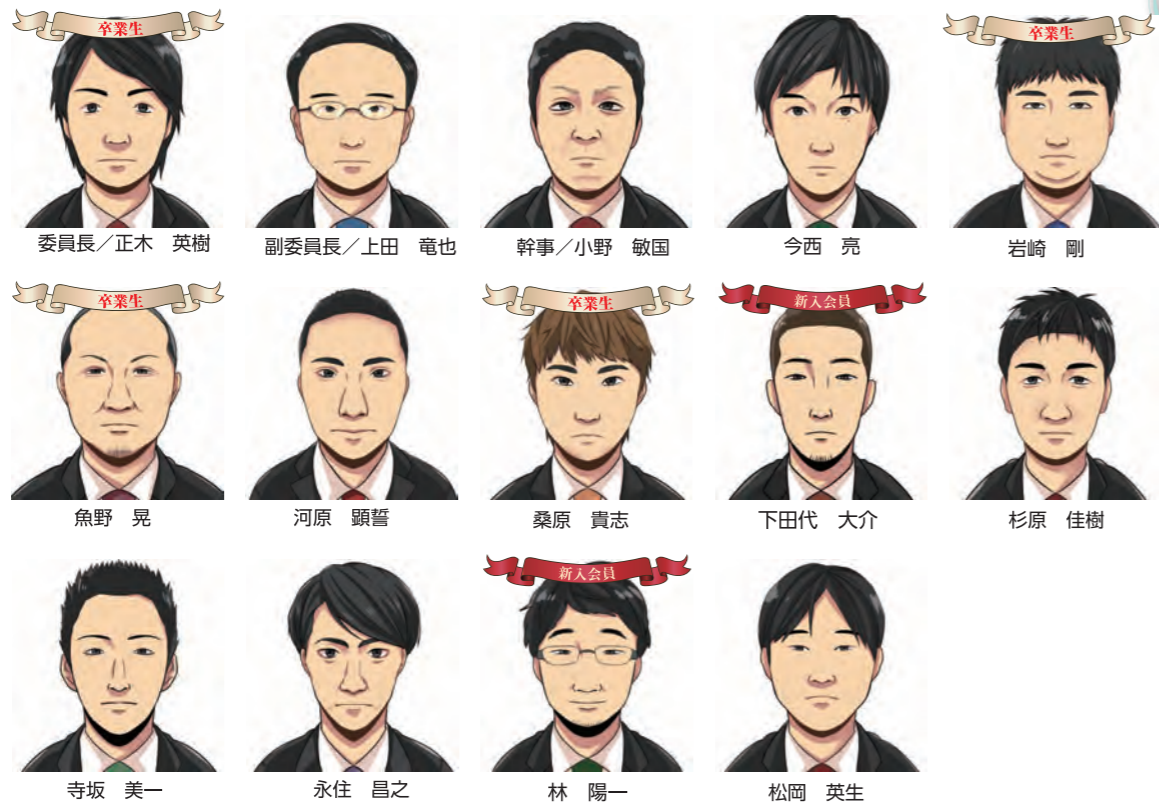
まず、防災・減災に関する事業として、5月には、いつ発生するかわからない災害に備える為に、自衛隊・消防・園田学園女子大学と共に、体験型ワークショップを開催し、多くの市民に参加頂きました。そして、11月には、あまらぶっこオータムキャンプ内において、サバイバルプログラムを体験することにより、地域防災に関心を持ってもらいました。そして、8月度例会では、地域を愛する重要性を再認識する為に、



あまがさきのイメージについてディスカッションすることで、参加者と多くの学びを得ました。

一年間を通して、委員会メンバーが一丸となり、事業構築してきたことで、市民にあまらぶの心が育まれたと思います。一年間ありがとうございました。

▼拡大あまっこ委員会 ▲



私達、拡大あまっこ委員会は青少年の育成を主な担いとして、真摯に取り組んでまいりました。

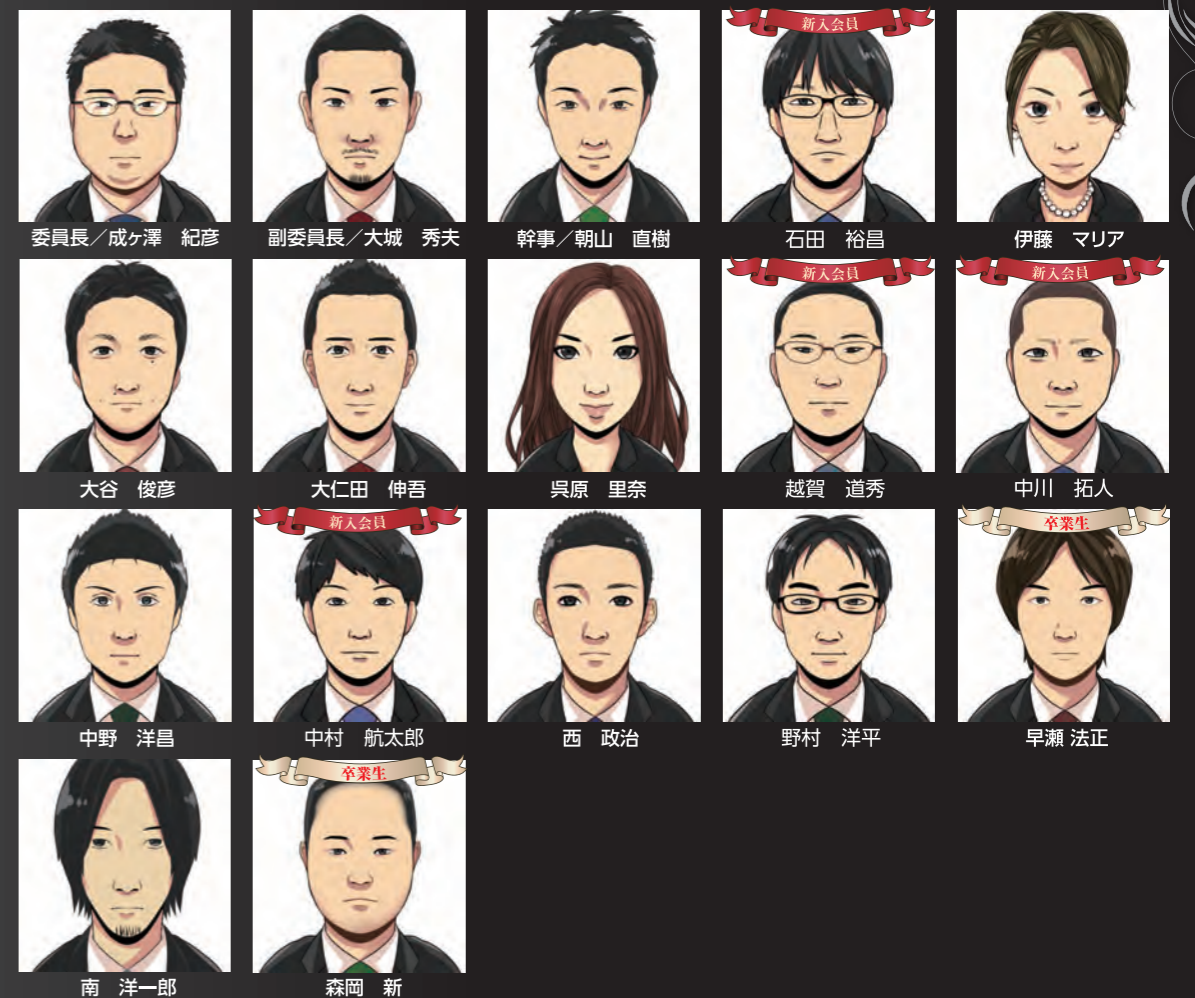
青少年事業では、これまで尼崎青年会議所が実施した青少年事業の調査結果を基に「あまっこ」が豊かに育つには何を為すべきかを真剣に考え、様々な立場から多角的にこども達を教育すること、私達の活動が地域に根差した運動へと昇華されることを意図して、高校生を対象とした尼崎市と共催による年間を通じた事業を展開させていただきました。当初は、情熱の赴くまま、猪突猛進してまいりましたが、日を追うごとに対応や調整等、非常に複雑となり、困難を極めました。皆様のご理解とご協力のお陰をもちまして、こども達に多くの学びや感動を与えることができました。

一年間を終えるにあたり、お世話になりました関係各位、行政及び関係諸団体の皆様方、そして、明るい未来を予見させてくれたこども達に委員会メンバー一同、心より感謝申し上げます。

一年間を終えるにあたり、お世話になりました関係各位、行政及び関係諸団体の皆様方、そして、明るい未来を予見させてくれたこども達に委員会メンバー一同、心より感謝申し上げます。



▼拡大まごころ委員会 ▲



私達は、メンバーの育成を主に担当しました。メンバーの魅力を向上させるため、2月にJCとはどういった所なのかを学び、新しいことに挑戦する心を育てました。2014年度の入会メンバーには4月に尼崎青年会議所の素晴らしい所である人を思いやり感謝する心、規律を守る心を学び、9月のオープン事業で、JCゲームを通して楽しみながらJCの組織を学びました。6月には、視点を変えキャニオンスイミングを行い、限界の先に挑戦しました。9月には東北の青森県八戸の地にて卒業生との絆を深めました。

12月には本年度最後の例会として、卒業生の笑顔で包まれた例会を行いました。また会員拡大の業務としては、異業種交流会を開き、1月にノミネーションで尼崎メンバーの良さを感じて頂き、10月には税とマイナンバーをメンバーと共に学びました。委員会の行う事業が一年間通して8つと、中々ハードな行程でした。その分当委員会はメンバーと苦楽を共に乗り越えて、人より多くの成長の機会が得られたのだと思います。



PRESIDENT CUP

理事長杯

新入会員設営



11月8日(日)に今年度入会の「HAGUむ会」が設営準備する最初で最後の事業、理事長杯が開催されました。今年度は、HAGUむ会メンバーと他の会員との交流を図るとともに、初心者や子供も気軽に楽しむことができる釣り大会が行われました。また、日頃のJC活動を支えていただいている周囲の皆様への感謝を忘れないようにということで、タイトルは「HAGUむ」が「感謝」で「fishing」とされました。

当日は早朝にもかかわらず多数のメンバーとその家族が参加されたにも関わらず生憎の雨模様となり、釣果も当初想定されていた以上に厳しいものとなりました。1時間半以上経過し、まさかのボウズか…とHAGUむ会一同ヒヤヒヤしていましたが、頼りになる西さんが見事に(小型)ガシラを釣り上げボウズは回避されました。

その後、懇親会を魚釣り公園内バーベキュー会場で行い更に親睦を深めると共に、恒例の余興では、HAGUむ会とロバート会のチーム対抗戦を行いました。HAGUむ会はロバート会の強い結束力をまざまざと見せつけられる結果となりました。その後、スーパーアイドル星丸さんの大道芸、表彰式が実施され、13時には全ての予定を無事終了しました。

最後になりますが、参加された先輩方には至らない点が多々あったにも関わらず笑顔で接していただいた上、最終最後の片づけまでご協力いただき、HAGUむメンバーにとって良い勉強となりました。富永理事長を始め、諸先輩方ご指導・ご協力ありがとうございました。

2015

12月度 卒業例会

Graduation Meeting



平成27年12月5日土曜日、都ホテルニューアルカイク鳳凰の間にて卒業例会が開催されました。

例会の部では、今年度最後の理事長挨拶において、共に尼崎のために尽くしたメンバーへ労いの言葉と熱い感謝の気持ちが改めて伝えられました。

また、例会皆出席者に対する表彰式が行われました。

続く卒業式の部では、卒業生によるカップスで幕が開け息の合った演奏を披露すると、会場は拍手に包まれました。

シニアクラブの武本会長をはじめとする諸先輩方からも卒業を祝うあたたかいお言葉を頂戴し、また、現役を続けるメンバーからは全員で卒業を祝うフラッシュモブが披露されました。

今年度の卒業生は総勢26名。尼崎青年会議所への入会年度や担ってきた役割は違えども、尼崎のため、人のため、仲間のために過ごした時間はかけがえのない財産となることでしょう。

卒業生、現役が一体となって準備をしてきた卒業式。まさに心温まる卒業式となりました。

